

下水道の更新・改築に関連する業務に携わっている  
自治体職員に聞いた！

【下水道“調査後”の落とし穴とは？】  
7割以上が排水処理に課題を感じるも、  
補修・更新計画「未策定」が6割以上

下水道管路「全国特別重点調査」後の自治体対応調査

# Research Outline

## 調査概要

### 調査機関

セイスイ工業株式会社

### 調査名称

下水道管路「全国特別重点調査」後の自治体対応調査

### 調査方法

IDEATECHが提供するリサーチマーケティング「リサピー®」の企画によるインターネット調査

### 調査期間

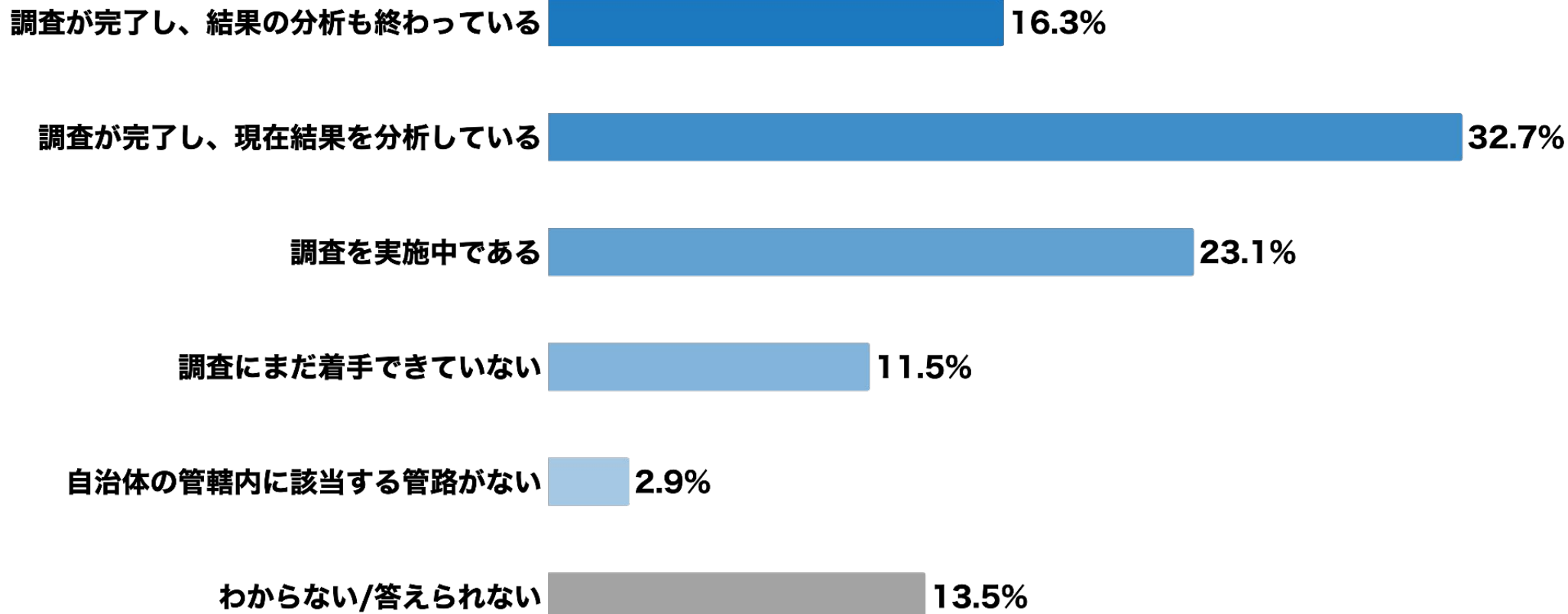
2026年3月30日～同年2026年4月3日

### 有効回答

下水道の更新・改築に関連する業務に携わっている自治体職員 104名

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはなりません。

# Q1 あなたの自治体では、国土交通省が自治体へ要請した下水道管の「全国特別重点調査」に対応済みですか。

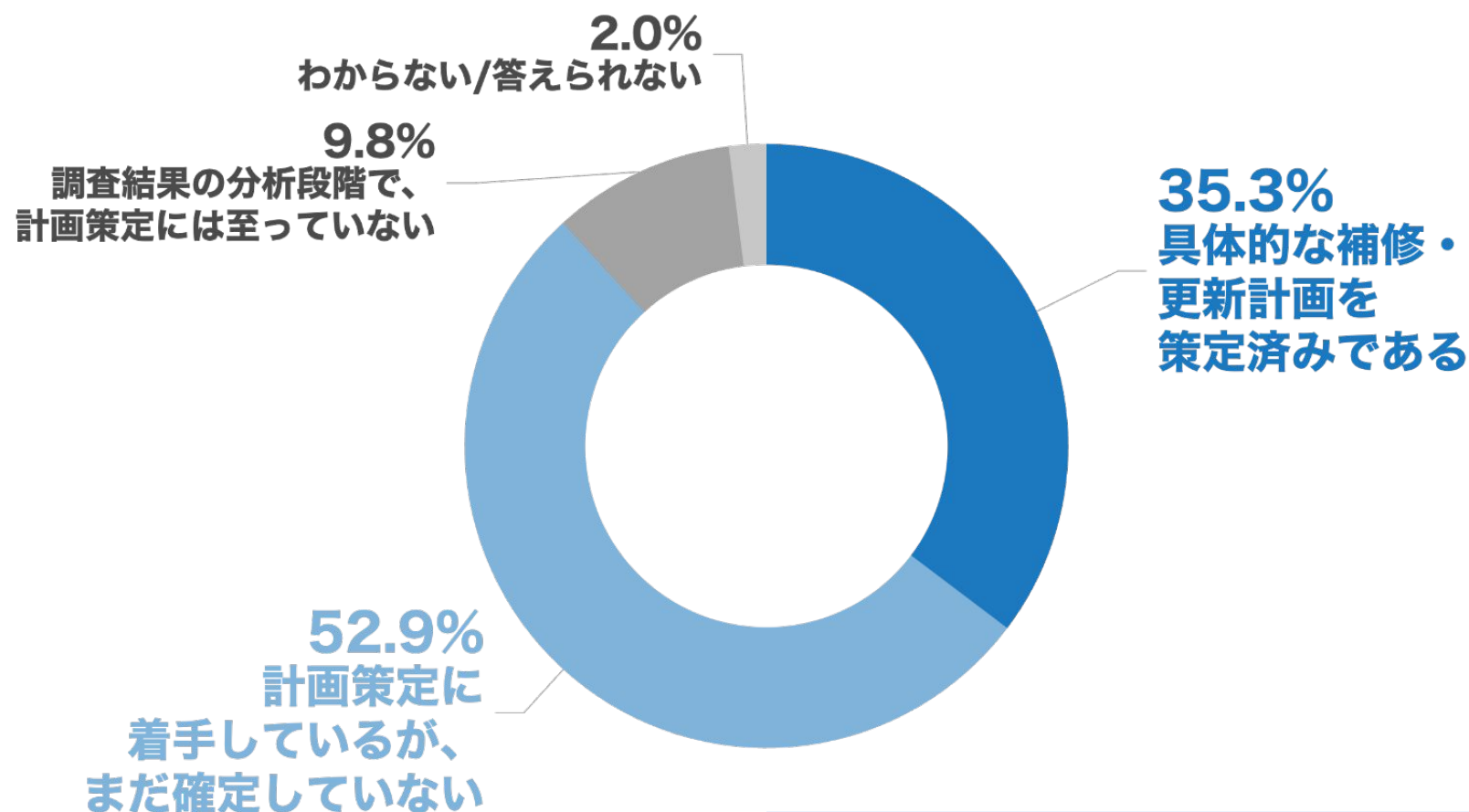


約半数が、下水道管の「全国特別重点調査」を完了していることがわかります。

## Q2

\*Q1で「調査が完了し、結果の分析も終わっている」「調査が完了し、現在結果を分析している」と回答した方への質問

**あなたの自治体では、「全国特別重点調査」の結果を受けて、補修・更新が必要と判断された管路への対策計画はどの程度進んでいますか。**

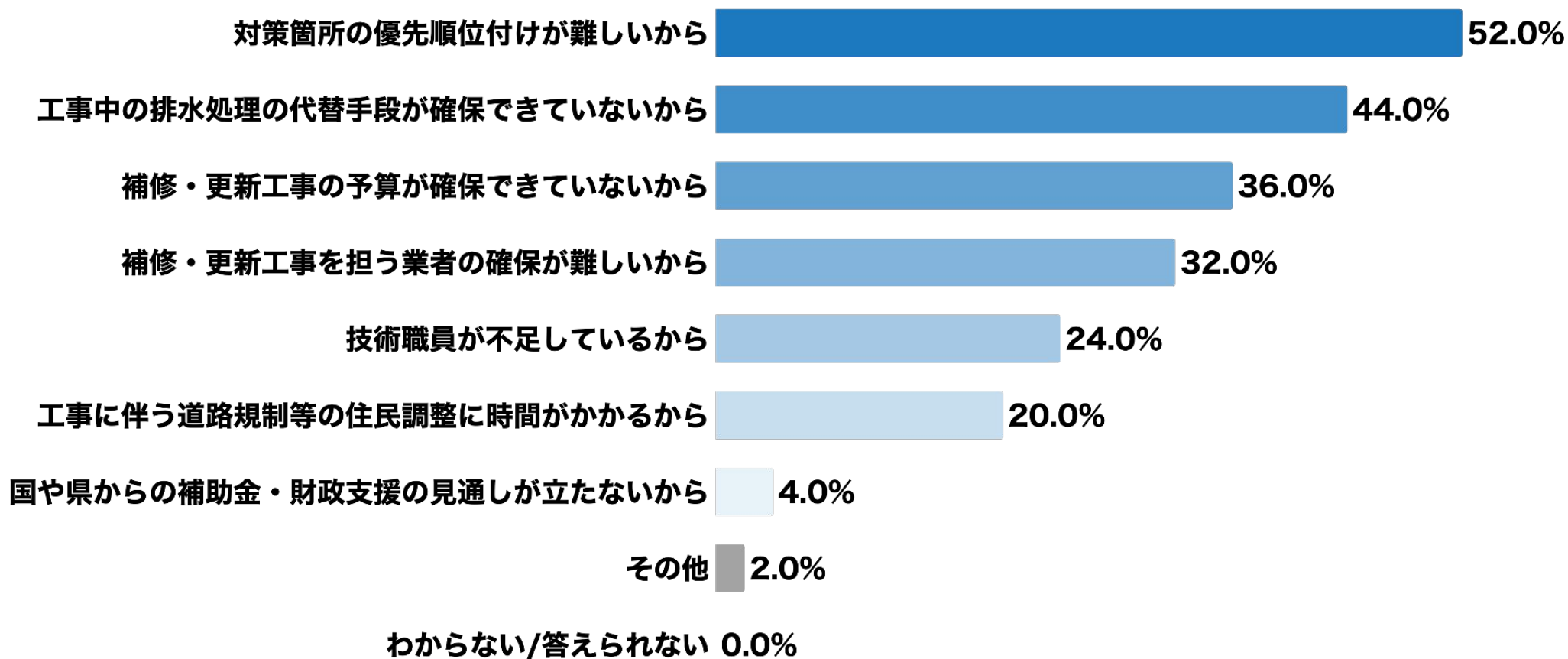


調査が完了した自治体職員のうち、補修・更新計画を「策定済み」と回答したのは35.3%にとどまっています。

### Q3

\*Q2で「具体的な補修・更新計画を策定済みである」「計画策定に着手しているが、まだ確定していない」「調査結果の分析段階で、計画策定には至っていない」と回答した方への質問

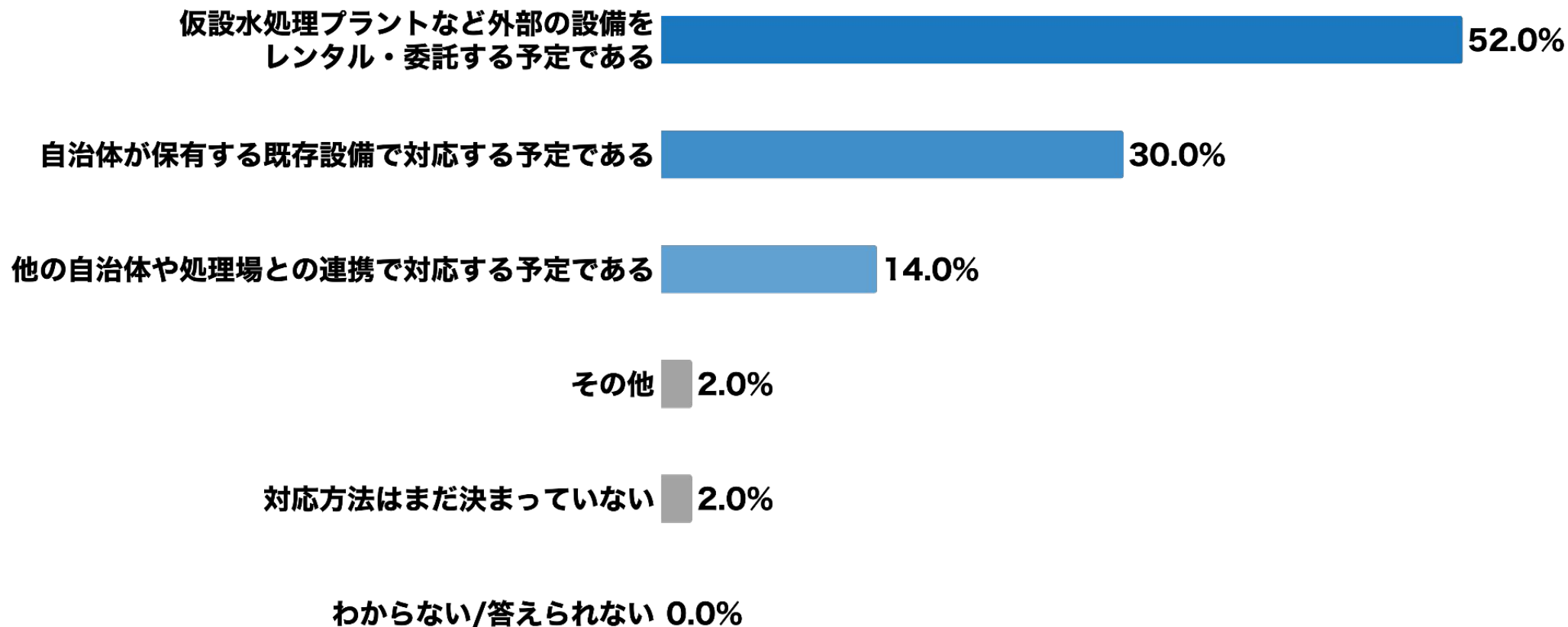
## 補修・更新への移行が進んでいない理由を教えてください。 (複数回答)



補修・更新が進まない理由として最も多かったのは「対策箇所の優先順位付けが難しいから」で、52.0%を占めています。

## Q4

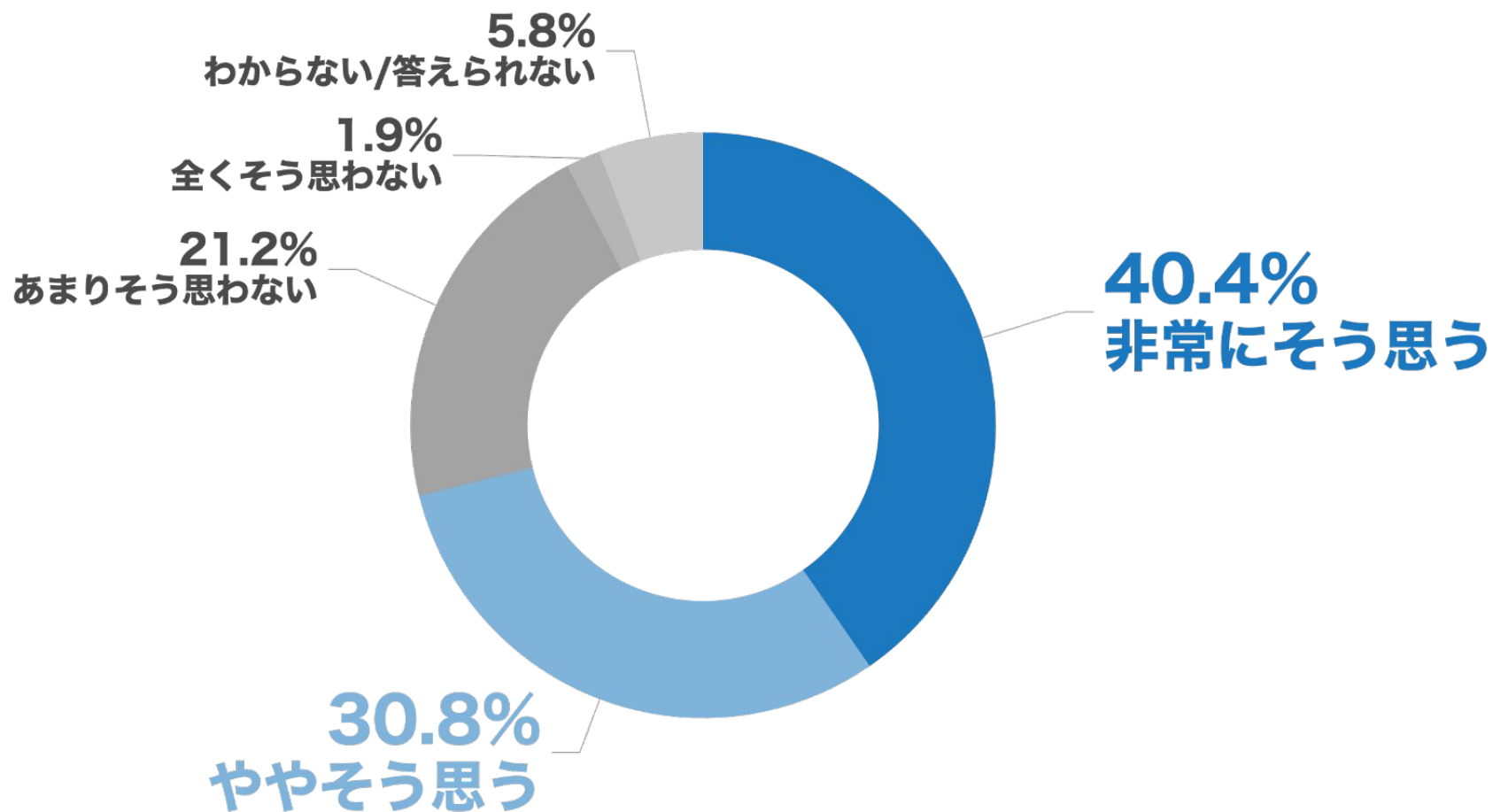
\*Q2で「補修・更新が必要な管路はなかった」「わからない / 答えられない」以外を回答した方への質問  
**あなたの自治体では、下水道管の補修・更新工事を実施する際に、工事中の排水処理をどのように対応する予定ですか。**



半数以上の方が、工事中の排水処理について「仮設水処理プラントなど外部設備のレンタル・委託」を予定しています。

## Q5

あなたは、下水道管の補修・更新工事期間中の排水処理対応において、課題があると思いますか。

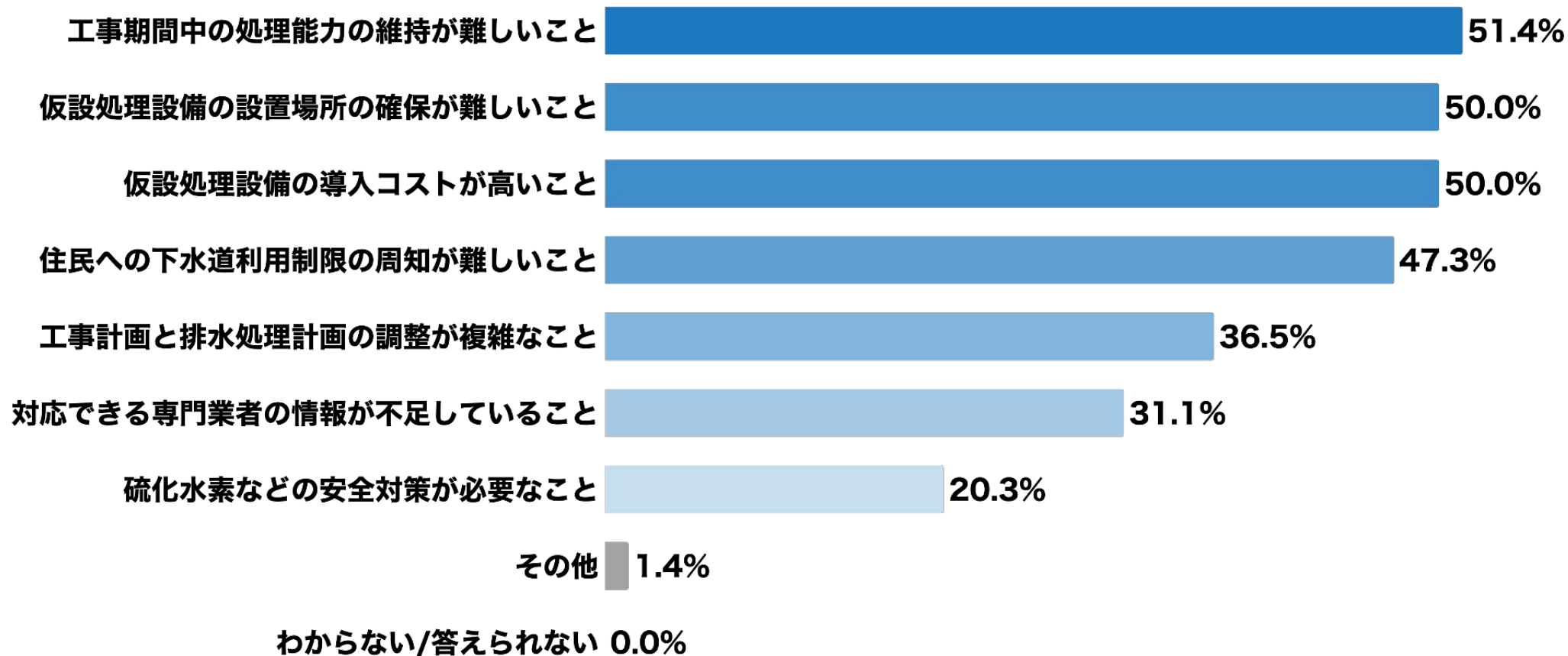


7割以上の方が、下水道管の補修・更新工事期間中の排水処理対応に「課題がある」と感じています。

## Q6

\*Q5で「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答した方への質問

### 工事期間中の排水処理対応で課題だと思える点を教えてください。 (複数回答)



排水処理対応の課題としては、「処理能力の維持」「設置場所確保」「導入コスト」の3項目が約半数を占め、上位に並んでいます。

## Q7

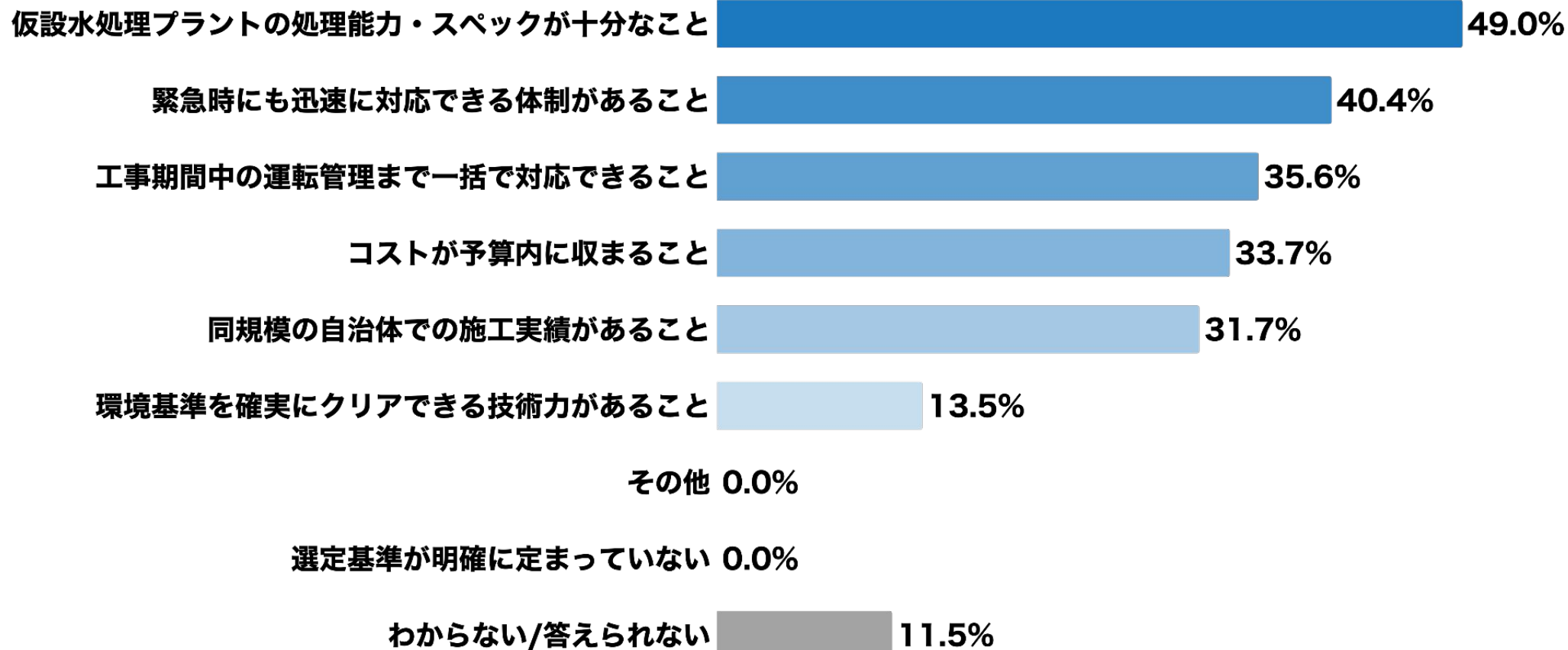
\*Q6で「わからない/答えられない」以外を回答した方への質問

**Q6で回答した以外に、工事期間中の排水処理対応で課題だと思う点があれば、自由に教えてください。**

- 水を止める時間が長ければ長いほど理解を得ることが難しい。
- 大雨や地下水が噴出した場合、排水処理能力を超えてしまうリスクがあり課題。
- 老朽化しているかどうかの見定め。
- 工期が不測の事態によって、延期すること。
- 処理場に直結している路線の対応ができないから。

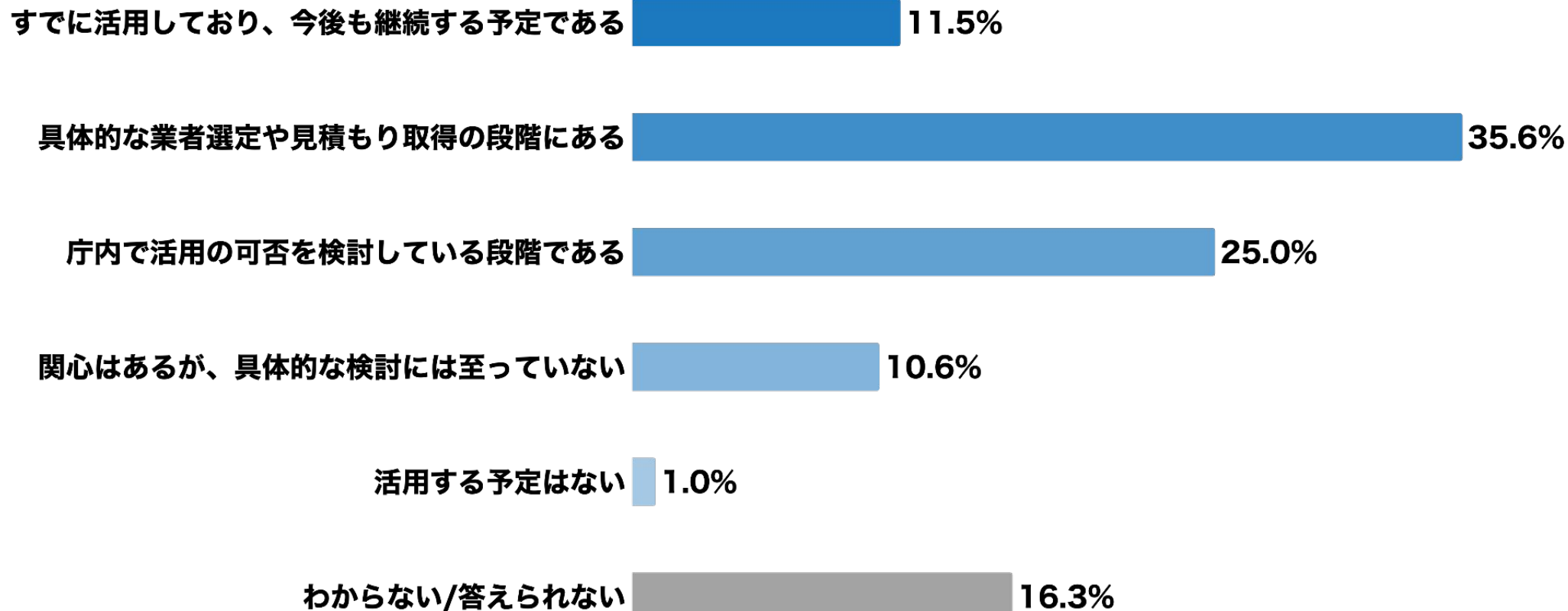
## Q8

あなたの自治体では、下水道管の補修・更新工事で排水処理を外部に委託する際、委託先をどのような基準で選定していますか。(複数回答)



外部委託先を選定する基準としては、「仮設水処理プラントの処理能力・スペック」が49.0%で最も多い結果となりました。

## Q9 あなたの自治体では、今後の下水道管の補修・更新工事に向けて、仮設水処理プラントの活用をどの段階まで検討していますか。



47.1%の方が、仮設水処理プラントの活用について「業者選定・見積もり段階」または「既に活用中」と回答しています。

## Q10

\*Q9で「活用する予定はない」「わからない / 答えられない」以外を回答した方への質問  
Q9でお答えいただいた検討状況について、その背景や理由、  
知りたい情報・不安な点など、詳しい状況を自由にお書きください。

- 活用すべきかを判断する材料がまだまだ不足している。
- 騒音や振動、異臭など、排水処理施設から発生する環境負荷による住民問題。
- 部材不足と資材価格の高騰。
- 排水量がとてつもなく多いため仮設にどのくらいの費用がかかるのか不安。
- 費用対効果を重視し、総合的な判断。

セイスイ工業なら、下水処理場や各種工場、土木現場や災害現場などの様々な難しい排水や汚泥を処理可能

どう処理したらいいかわからない...

# その水処理、汚泥処理 セイスイならできます。

他社ではできない排水処理・汚泥処理、  
2,650件の豊富な実績に基づく技術力で解決します。

全国2,650件の豊富な実績レンタル用水処理機器を利用した仮設水処理プラントで解決

他社ではできない排水処理・汚泥処理、2,650件の豊富な実績に基づく技術力で解決します。本設でも使用されている水処理機器を組み合わせた仮設水処理プラントをレンタルしています。工場や土木工事現場、下水処理場、発電所の排水・汚泥処理施設のメンテナンス時や機器トラブル時の代替処理、災害復旧など様々なご要望に対応します。

排水や汚泥の処理、水処理機器の補修や点検、トラブル時に、こんなお困りごとはありませんか？

- ・大量の廃水や汚泥の処理に困っている
- ・処理方法を模索したが適切な方法がわからない
- ・排水や汚泥処理のコストを下げたい

セイスイ工業なら、下水処理場や各種工場、土木現場や災害現場などの様々な難しい排水や汚泥を処理します。

仮設水処理プラント導入事例はこちら：<https://seisui-kk.com/results>

# Contact

---

## お問い合わせ

### 企業名

セイスイ工業株式会社

### MAIL

seisui-kk@ideatechbaynich.jp

### WEB

<https://seisui-kk.com/>

### 会社住所

〒265-0045

千葉県千葉市若葉区上泉町424-18

ちばリサーチパーク内